

「エスパルク・サクソフォンアンサンブル」

2003年結成。数年間の休止期間を経て2009年より活動を再開。‘S-parc’（エスパルク）は「最高 super」のSと憩いの場である「公園 parc」を繋げた造語。「最高の音楽を目指そう！コンサートにお越しいただいている皆さまと一緒に楽しもう！」という想いが込められています。

青山咲（あおやま さき）

大阪芸術大学演奏学科卒業。同校卒業演奏会に出演。東大阪新人演奏会、第10回ドルチェ楽器デビューコンサートに出演。

在学中、ティータ出版の楽譜音源「Enjoy Ensemble vol.2」のCDを発売。これまでにサクソフォンを辻本剛志、山浦雅也の両氏に師事。

関西を中心にソロやアンサンブル、吹奏楽のサクソフォン奏者として活動中。また、中学校や高校の吹奏楽部指導なども行っている。新日本ミュージック、高槻シード音楽教室講師。ウインドアンサンブル奏、Ensemble Lucioの各メンバー。



辻本剛志（つじもと たけし）



大阪芸術大学演奏学科首席卒業。卒業時に学長賞授賞。同校卒業演奏会、東京読売新人演奏会、関西新人演奏会、YAMAHA 管楽器新人演奏会等に出演。第6回宝塚ベガ音楽コンクール室内楽部門入選。第2回大阪国際音楽コンクール第2位(1位なし)。第11回日本クラシック音楽コンクール全国大会第2位(1位なし)。2005年大阪センチュリー交響楽団と、2010年ブルガリアにてソフィアフィルハーモニー交響楽団と共演。1995年に結成したトゥジュール・サクソフォンカルテットにおいて2018年ファーストCD『TOUJOURS』リリース。

サクソフォンを板倉英一朗、前田昌宏、田中靖人、大城正司の各氏に師事。

現在『ウインドアンサンブル奏(かなで)』『ブラスパラダイス大阪』各アルトサクソフォン奏者。『トゥジュール・サクソフォンカルテット』ソプラノ奏者、『エスパルク・サクソフォンアンサンブル』主宰。大阪芸術大学演奏学科非常勤講師。ドルチェミュージックアカデミー、ムジクシューレ大阪の各講師。大阪市中学校部活動外部指導員。

山添悟(やまぞえ さとし)

大阪芸術大学演奏学科首席卒業。卒業時に学長賞受賞。また同校卒業演奏会、東京読売新人演奏会など大学選抜の新人演奏会に多数出演。トゥジュール・サクソフォンカルテットにおいて、1995年結成よりリサイタルのほか、大阪・名古屋・東京3都市ツアーを毎年開催。2018年にファーストCD『TOUJOURS』をリリース。2006年枚方にてソロリサイタル開催。一方、吹奏楽講師としてスクールバンドにおいて後進の指導にあたり数々の成果を修める。2008年枚方市海外友好都市青年音楽祭に音楽監督として参加。第1回スーパークラシックオーディション室内楽部門本選出場。第2回大阪府立青少年会館新進演奏家オーディション室内楽部門奨励賞受賞。サクソフォンを飯田憲司、赤松二郎、前田昌宏、ユージン・ルソーの各氏に師事。



現在、トゥジュール・サクソフォン・カルテット及びウインドアンサンブル『奏』バリトンサクソフォン奏者。枚方演奏家クラブ会員、福知山高校・附属中学校吹奏楽部特別講師、音楽教室リプルミュージック代表。

久保遥香(くぼ はるか)



サクソフォンを9歳から始め、吹奏楽、アンサンブル、マーチングを学ぶ。

大阪芸術大学演奏学科管弦打コースを卒業。

在学中に学内で行われたコンチェルトコンサートにソリストとして出演。同大学、卒業演奏会に出演。第38回YAMAHA新人演奏会に出演。

2022年、ドルチェ楽器デビューコンサートに出演。

これまでにクラシックサクソフォンを三村佳永子、辻本剛志の各氏、ジャズサックスを高橋知道氏に師事。